

大学都市KOBЕ!!

好奇心を創り出す
都市と大学



きみも薬剤師

神戸学院大学

神戸市 × 神戸学院大学『KOBЕ こども大学』

自然の恵みとふしぎを学ぼう!

「中国4千年の歴史、漢方薬の世界」

～漢方薬を調合して、味わってみよう!～

講師:神戸学院大学 薬学部 分子薬学部門 講師 神谷 浩平

漢方ってなあに?

植物の葉・花・つぼみ・茎・枝・根、
鉱物や昆虫など、自然の恵の中から
薬効をもつものを、混合して使用する
治療薬のことだよ!



2014年 **11** 月 **24** 日 (月・祝) 13時00分～14時30分

会場: グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタル
The Lab. 2Fアクティブスタジオ

対象: 小学生とその保護者 / 定員10組

【申込方法】

神戸学院大学 社会連携部まで メールにてお申込みください

E-Mail renkei_info@j.kobegakuin.ac.jp (裏面のQRコードもご利用ください)

※メールに必ず、お子様と保護者の氏名・ヨミガナ、お子様の年齢、性別、電話番号をご記入ください

参加費: 無料

定員になり次第
受付を終了します

① 個人情報の取り扱いについて

本事業の申込にてご提供いただきました個人情報は本イベント受付・運営に関する業務のほか、神戸学院大学が実施する各種事業に関する情報提供に利用させていただきます。
なお、ご本人様の同意がある場合、または、法令に基づく正当な理由がある場合を除き、上記目的以外での利用及び第三者への開示・提供はいたしません。



自然の恵みとふしぎ 「中国4千年の歴史、漢方薬の世界」

講師：神戸学院大学 薬学部 分子薬学部門 講師 神谷 浩平

2014.11.24. MON

漢方薬は中国起源の伝統医学で、日本で独自の発展を遂げたものです。今回、実験する漢方薬「葛根湯」は、中国医学の三大古典の一つ、「傷寒論」（約2000年前の書物）に記載されています。「カゼのひきはじめに効く」ことで有名ですが、肩こりや筋肉痛にも効くのをしていますか？ 葛根湯は、葛根、生姜、大棗、桂皮、甘草、麻黄、芍薬から構成され、葛根はクズの根、生姜はショウガの根茎、大棗はナツメの果実、桂皮はシナモン、甘草は食品の甘味成分として使われています。麻黄はセキ止め薬のエフェドリンを含み、また、芍薬は日本では美しい花の代名詞であるシャクヤクの根です。このような身近な植物から構成される漢方薬のふしぎを学び、自分で調合して味わってみましょう。

Program.1

13時00分～14時30分

<小学生対象ワークショップ>

★事前申込制★

・自然の恵みとふしぎを学ぼう！

～漢方薬を調合して、味わってみよう～

- ①. 葛根湯に入っている生薬を鑑別してみよう！
- ②. 葛根湯を調合して飲んでみよう！
- ③. オリジナル漢方薬作り～屠蘇散～

Program.2 15時00分～17時30分

同日開催

<常設体験プログラム>

・漢方薬を自分で調合してみよう！

- ①. 漢方薬の調合 ～オリジナル漢方薬作り～
- ②. 漢方薬の飲み比べ

神戸市 × 神戸学院大学『KOBEこども大学』

きみも薬剤師 自然の恵みとふしぎを学ぼう！

お申込み方法

2014年11月21日（金）までに

E-mailにてお申込みください。

※E-mailには必ず、お子さまと保護者の氏名・ヨミガナ

お子さまの年齢、性別、電話番号（当日の連絡先）を記載してください。

<ご注意ください>

お申込みいただいた方には、メールにてご連絡をいたしますので、お申込み前にメール（renkei_info@j.kobegakuin.ac.jp）が受信できるように受信設定の確認をお願い致します。

お申込み先・お問い合わせ先

神戸学院大学 社会連携部 TEL 078 - 974 - 1348

E-mail renkei_info@j.kobegakuin.ac.jp

